

議員提出第3号議案

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の自転車競技ロードレース
コース整備への財政支援を求める意見書

上記の議案を提出する。

平成30年9月28日

提出者	稲城市議会議員	渡 辺	力
〃	〃	大久保	もりひさ
〃	〃	岩 佐	ゆきひろ
〃	〃	岡 田	まなぶ
〃	〃	鈴 木	誠
〃	〃	藤 原	愛 子

(提案理由)

自転車競技ロードレースのコースに決定され、コースとなる市道の再点検、
補修工事などを早急に進める必要があるため。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の自転車競技 ロードレースコース整備への財政支援を求める意見書

2020年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催は、スポーツ・文化の祭典として、東京の持てる力を世界にアピールする絶好の機会であり、参加選手だけでなく、東京都民全体が参加意識をもち、開催の効果が広く行き渡る大会にすることで、多摩地域に新たな活力が生まれる大きなチャンスとなる。

本年8月9日、稲城市は、八王子市、三鷹市、府中市、調布市、町田市、小金井市、多摩市とともに、自転車競技ロードレースのコースに決定された。

多摩地域の多くの市民がトップアスリートによる競技を間近で観戦し、競技の魅力を大いに楽しんでいただくとともに、世界中から訪れる方々に、多摩地域の美しい街並み、自然、文化、おもてなしに触れていただき、多摩地域の魅力を感じてもらえるよう、最善を尽くしていく。

さて、自転車競技ロードレースについては、競技用自転車が平均時速40キロを超えるスピードで走行することから、コースとなる市道のひび割れやわだち掘れ、横断側溝の段差など、小規模な損傷でも大きな事故に繋がる可能性がある。

そのことから、本市では、安全を最優先にコースとなる市道の再点検、補修工事などを早急に進める必要があり、開催自治体である東京都にこれらに要する経費の財政支援措置を講ずるよう要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成30年9月28日

稲城市議会議長 北浜けんいち

東京都知事 殿

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長
殿